

## テーマ

「看護実践能力をはぐくむ

ディープ・アクティブラーニング」

講師：姫路大学看護学部 看護学研究科

教授 白水 眞理子先生

日時：令和6年3月15日（金）14：30～16：30

参加者：会員校48名 非会員校11名 合計59名

〈講義〉

令和5年度 第3回大阪府看護学校協議会主催講演会がアンピールホテル大阪で行われました。

当日は遠方より参加された先生方も含め、多くの方々の参加となり会場は賑わいを見せていました。



新型コロナウイルス感染症が5類へと移行され、対面研修のみの研修会としてアンピールホテル大阪で開催されました。



白水先生には、現代社会で育った学生の特性をふまえて、Problem-Based Learning (PBL) からディープ・アクティブラーニングへ導く学習方法など実践例やGWを織り込みながらご講演いただきました。

時代が変化するように教育に求められるものや実践方法も常に変わっていきます。白水先生は学生が他者と関りながら対象世界を深く学び、これまでの知識や経験と結び付けると同時にこれからの人生につなげていけるような学習がディープ・アクティブラーニングと述べられました。目の前にいる学生の背景や現状を鑑み、学生の持つ力を信じて教育する重要性和奥深さを感じる機会となりました。

